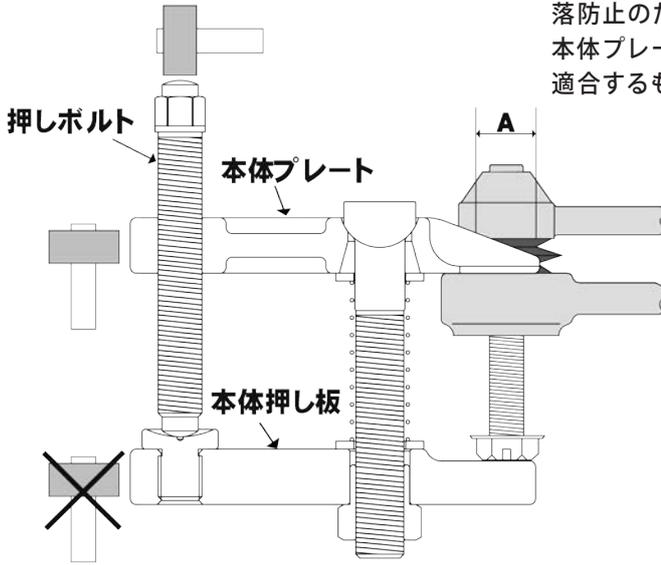




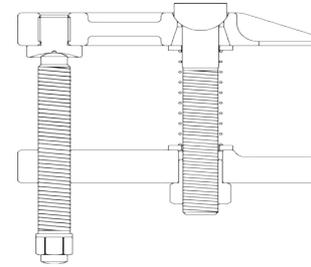
# タイロッドジョイントリムーバー (インパクト対応型) JF-425 SERIES 取扱説明および使用上の注意

この度は、JF-425シリーズのお買い上げ誠にありがとうございます。本ツールは、大変精密に加工、熱処理されておりますが、適合しないサイズでのご使用や、取り扱い方法を誤ると損傷することがあります。正しく、安全にご使用いただくため、作業前に必ず本取扱説明書をお読みいただき、内容を十分にご理解いただいた上で、注意事項を遵守してご使用ください。また、各作業車両毎にメーカーの整備要領書を用意し、注意事項、基準値、作業ポイントなどは、メーカー指示に従って作業を行ってください。

まず、ボールジョイントのロックナットをゆるめ、分離時のロッド脱落防止のため、3～4山かかる程度で止めておきます。ブーツを下げ、本体プレートを差し込みます。ボールジョイントのシャフト径(A部)に適合するものをS,M,Lよりお選びください。



押しボルトは  
作業スペースによって  
上側、下側どちらからでも  
差し替えて使用できます。



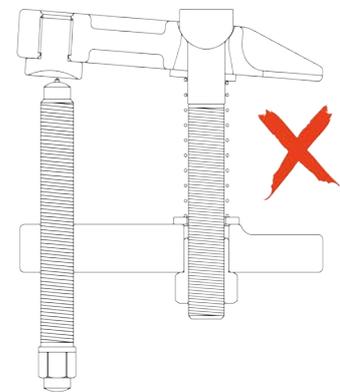
- JF-425S シリーズ  
JF-425S-22 : ~22mm  
JF-425S-26 : ~26mm
- JF-425M シリーズ  
JF-425M-22 : ~22mm  
JF-425M-26 : ~26mm  
JF-425M-30 : ~30mm
- JF-425L シリーズ  
JF-425L-30 : ~30mm  
JF-425L-34 : ~34mm  
JF-425L-40 : ~40mm

本体プレートをプラスチックハンマーなどで、軽く叩き、奥まで完全に差込んでください。

●先端のみで作業すると本体プレートおよび本体押し板が曲がってしまうことがあります。

ナットを調整し、本体プレートと本体押し板が、平行状態からやや先端側が開く程度にセッティングします。押しボルトは、作業しやすい方へ差し替えられます。

●絶対に、先端側が閉じるような状態からの作業は避けてください。本体プレートの移動角度限界を超え、センターボルトまたは本体プレート先端部が曲がってしまいます。



最後に、本体プレートに通した脱落防止ひもを適当な場所に引っ掛け、押しボルトをインパクトレンチなどで締め込みます。

●固いときは、ボールジョイントの接続部横面にハンマーショックを与えながら締め込んでください。

※絶対に、このような状態からの作業は避けてください! 工具が破損します。

## ◆◆◆◆ 使用上の注意事項 ◆◆◆◆

- ⚠ 相手ジョイント部サイズが、ツールサイズと適合しているか十分に確認してください。不適合サイズを無理に使用すると、ツールまたは相手部品を傷めます。
- ⚠ センターボルトのネジ部には、モリブデングリスなどを切らずに塗布してください。
- ⚠ 固いときは、押しボルト先端部を、プラスチックハンマーなどで軽く叩き、ショックを与えながら締め込んでください。